

東京都難病診療分野別拠点病院の指定要件の設定について

難病診療分野別拠点病院

概要

(1)経緯

特定の専門分野において、拠点病院を上回る診断実績を有している病院が存在
 一方、拠点病院の指定要件は難病全般における診療実績を必要としているため、専門分野に特化した医療機関は拠点病院の指定を受けられない
 ⇒ 分野別拠点病院を新設し、難病医療提供体制の強化を図る

(2)目的

患者の選択肢を増やすとともに、より早期診断・早期治療の実現

(3)専門分野

全疾患群のうちいずれか

指定難病における14の疾患群

1血液疾患 2免疫疾患 3内分泌疾患 4代謝疾患 5神経・筋疾患 6視覚疾患
 7聴覚・平衡機能疾患 8循環器疾患 9呼吸器疾患 10消化器疾患 11皮膚・結合組織疾患
 12骨・関節疾患 13腎・泌尿器疾患 14染色体・遺伝子異常

新設

国通知の内容	東京都の指定要件	
	要件	具体的な指標
より早期の正しい診断・治療	○極めて稀な疾病を含む多様な疾病の診断・治療が可能であること	○指定難病14疾患群のうち、いずれかの疾患群における診断・治療実績が、拠点病院の過去実績の平均以上であること ○上記は、指定難病のうち患者数1,000名以上の10疾患群28疾病を除いた疾病数で算定すること ○ただし、難病診療連携拠点病院及び難病医療協力病院の要件を満たす医療機関を除く ○専門医資格による難病指定医が、20名以上在職していること
遺伝子関連検査及び遺伝カウンセリングの適切な実施	○遺伝学的検査及び遺伝カウンセリングを適切に実施できる体制を有すること	○遺伝学的検査及び遺伝カウンセリング加算の施設基準届出をしている並びに難病を扱う遺伝診療部門を設置していること
移行期医療に係る機能	○小児期の医療機関から患者を受け入れること	○小児慢性特定疾病児童等が成人期においても適切な医療を継続的に受けられるよう、小児期の医療機関からの患者を積極的に受け入れること
研修等の実施	○研修等の実施に協力すること	○研修・講演会の開催、講師派遣、会場提供等に協力が可能なこと
医療提供体制の公表	○診療機能等に係る情報提供をすること	○年1回診療機能等に係る情報提供をすること